第1回中央道渋滞ボトルネック検討WG 議事概要

- 1. 日 時 平成25年12月26日(木)14:00~15:00
- 2. 場 所 国土交通省関東地方整備局相武国道事務所 第一:第二会議室
- 3. 出席者

田村 央 (関東地方整備局 相武国道事務所長) [座長]

小幡 宏 (代) (関東地方整備局 甲府河川国道事務所副所長)

市川 広志 (関東地方整備局 道路部 道路計画第二課長)

田村 俊彦 (関東地方整備局 企画部 広域計画課長)

湯川 雅史 (東京都 建設局 道路建設部 計画課長)

古賀 睦 (代)(東京都 建設局 道路管理部 安全施設課 渋滞対策担当係長)

朝山 勉 (東京都 都市整備局 都市基盤部 街路計画課長)

池田 一紀(代)(神奈川県 県土整備局 道路部 道路企画課副課長)

細川 淳 (山梨県 県土整備部 道路整備課 高速道路推進室長)

永瀬 正 (相模原市 都市建設局 土木部 土木政策課長)

橋本 太郎 (中日本高速道路(株) 東京支社 総務企画部

企画調整チームリーダー)

今井 智満 (中日本高速道路(株) 八王子支社 総務企画部

企画調整チーム担当リーダー)

角谷 俊彦 (中日本高速道路(株) 八王子支社 保全·サービス事業部

交通管制チームリーダー)

4. 議事

- (1)挨拶
 - ·関東地方整備局 相武国道事務所長
- (2)審議
 - ・中央道渋滞ボトルネック検討ワーキンググループ運営規則(案)に ついて
 - ・中央道の渋滞ボトルネックについて

<委員からの主な意見等>

- ■中央道渋滞ボトルネック検討WG運営規則について
 - ・運営規則について、了承。
 - ・今後、安全確保等の観点から、警察に委員に入って頂くよう調整中であることを確認。
- ■中央道の渋滞ボトルネックについて
 - ・渋滞の要因を検討するにあたり、縦断勾配なども示した方が良い。
 - ・府中スマート I C 、圏央道など周辺の道路整備の進捗による渋滞の変化も踏まえて、検討を進めて欲しい。
 - ・相模湖東 I C 付近、上野原 I C ~相模湖 I C は、急カーブも渋滞原 因の一つと考えられるので、平面線形も示した方が良い。
 - ・小仏トンネルの渋滞が解消した後、下流側への影響も見据えておく 必要がある。
 - ・調布付近の渋滞は特に酷いと認識。
 - ・ 渋 滞 対 策 の 目 標 時 期 を 定 め て 、 ス ケ ジュ ー ル 感 を 持 っ て 進 め て ほ し い 。
 - ・渋滞が発生するピーク時の交通量を示していただきたい。
 - ・三鷹料金所付近も渋滞していると認識しており、検討対象としてほ しい。
 - ・移動性向上委員会とも連携してほしい。

以上